



文責：橋本

平成23年5月23日(月)

東日本大震災から2ヶ月

山々の新緑がうつくしい一年の中でも一番過ごしやすい時期を迎えました。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。日野中は今年度のスタートから一月半が過ぎ、生徒たちも新しい学年、学級に少しずつ慣れ、日々一生懸命頑張っています。19日・20日は今年度初めての定期中間テストを実施いたしました。特に1年生にとっては、中学校初めてのテストで戸惑いもあったと思いますが、全員熱心にテストを受けていました。結果が楽しみです。ところで東日本大震災から2ヶ月が過ぎました。被災地では、いまだに避難所生活を強いられている人々、原発事故の影響で住み慣れたふるさとを強制的に離れなければならない人々など、甚大な被害が続いています。私たちには、直接的な手助けはできませんが、いつも心の中でエールを送ったり、一人ひとりが節電や節水を行い、間接的ではありますが、支援できることから行っていきましょう。また、今回の災害で学校生活においても生徒たちがお互いの気持ちを大切にし、お互いを認め合う人間関係を学んでほしいと思います。そして毎日楽しい学校生活ができるようにしたいと思います。

佐世保市PTA連合会総会がありました

去る5月21日(土)平成23年度佐世保市PTA連合会の定期総会が行われました。会長には、昨年に引き続き早岐中PTA会長の井村 充伸氏が承認され市P連会長に決まりました。日野中学校PTAは専門部活動として生徒指導部に所属し活動することになりました。今年度も各種研修会やバザー、音楽祭が予定されています。役員さんだけでなく一般の会員のみなさまも、ご参加ご協力をお願いします。

佐世保市PTA連合会年間スローガン

『親子のふれあいを大切にし、心豊かでたくましい子どもたち』

努力事項

- (1) 子どもを見つめ、語り合い、かけがえのない命を大切にする心豊かな佐世保っ子を育成します。
- (2) 親が家庭教育の役割をこれまで以上に自覚し、わが子に生き方の模範を示します。
- (3) 家庭、学校、地域社会が連携して、子どもたちが安心安全に過ごせる環境をつくります。
- (4) インターネット・携帯電話の正しい使用法の定着を図り、家庭の教育力の向上を目指します。
- (5) 子どもが将来に向けて、夢やあこがれをもつことができるPTA活動を推進します。

本校から平成26年長崎国体少年強化指定選手候補が選ばれました。

平成26年に長崎県で行われる国民体育大会(がんばらんば国体)に主力選手として期待される各競技の中学3年生に強化指定を行う県の施策において、我が日野中から15名の3年生が指定を受けました。これはあくまでも将来に向けての目標であり、まだ正式に選手に決定したわけではありませんが、大変すばらしいことです。これを機会により一層の精進を重ね「心・技・体」のそろった選手に成長してくれることを期待しています。

水泳競技	高場 千里さん	バレーボール	広瀬 智規君
バスケット	小山 貴浩君	ソフトボール	松崎 慎ノ介君
ソフトボール	真崎 風花さん	亀甲 結虹さん	清水 千加さん
	本木 美和さん	小金 五涼さん	藤原 彩風さん
	藤本 麻矢さん		
ハンドボール	田原 美紗葵さん	園田 知世さん	
	林 亜衣梨さん	松田 想さん	



向陽旗争奪ソフト優勝

ありがとうコーナー

先日、朝の交通安全指導で交差点に向かっていると、本校の女子生徒が手にゴミを拾って持ってきました。私がビニール袋を毎日持っていることを知ってゴミ拾いを手伝ってくれました。その後も数人の生徒が手に手にゴミを持って登校してくれました。何も言われなくても進んで行う行動、きっと勇気もいったことでしょう。その気持ちに、本当にありがとう!